

広報こばやし みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市 2025.DEC

KOBAYASHI 12

No.237



“今日はみんなで
ほっと鍋”

市政の動きトピックス

人口減少社会と行政の重要課題を考える

多様なテーマで知見深める
東大先端研と連携し市職員研修

11月11日、東京大学先端科学技術研究センターとの連携協定に基づく市職員研修を行いました。稲見昌彦教授は「身体を拡張するさまざまな技術」について説明し、松原仁教授は生成 AI について「使うしかない。人間の仕事は責任を取ることだ」と強調。牧原出教授は「人口減下では国と地方の柔軟な連携が重要」と話し、職員約 30 人が行政の未来について最新の知見を学びました。

宮崎国スポ・障スポ×市役所若手職員

庁内プロジェクトチームが
視察結果と今後の活動方針を報告

11月13日、宮崎国スポ・障スポを盛り上げるために結成された市役所若手職員 10 人によるプロジェクトチームが活動報告を行いました。チームのメンバーは、滋賀国スポの視察結果を報告し、大会を契機とした観光振興やふるさと納税との連携など視察や所属部署での経験を生かしたアイデアを提案。今後は、アイデアを磨き上げ、関係機関などと連携しながらその実現を目指します。

こばやしじょせい
小林女声コーラス

昭和 50 年に結成され、現在、池田順子代表（2 列目の右から 5 番目）を始めとする 24 人で活動。コンサートへの出演だけでなく、管内福祉施設への慰問や市内保育園に訪問など、歌を通じて地域の人との交流を図る。



歌い続けて50年。

いつまでもこの歌声を――

女性ならではの優しさと温かさを声で奏でる小林女声コーラスが、今年で結成 50 年目を迎えた。これまで「NHK・BS日本のうた」に出演したほか、管内福祉施設への慰問活動など多くの人に歌声を届けてきた。「歌を通じて、同世代の人たちだけではなく、年配の人から子どもまで交流したい」と代表の池田順子さんは活動への想いを話す。現在、40代から90代の24人で活動を行う。コンサートへの出場数は減ったものの、練習量は変わらず月3回。パートごとの練習や全体で声を合わせ、5月に開催される「県おかあさんコーラスフェスティバル」に向けて歌声に熱が入る。「発表の場があるからこそ、やりがいに感じる。ほかの団体の姿も刺激になります」と、これまで続いてきた理由を笑顔で話す。

しかし、ずっと順調にこられたわけではない。コロナ禍は彼女たちの活動にとって最大の危機となった。「いつ再開できるかも分からず、このまま解散すると思っていた」と池田さんは、当時の不安を話す。それでも活動を再開できたのは「歌が好きだから活動を続けたい」という団員の声があったからだ。団はマスクを付けて、約3カ月ぶりに練習を再開。そこには、以前の歌声と笑顔が戻っていた。「コロナ禍をみんなで乗り越えたからこそ、さらに絆が強まった。グループの輪が大きくなっているのを感じる」と池田さんは話す。紡いできた絆で、さらに磨きがかかった歌声。彼女たちは、その歌声を今日も地域に響かせる。50年の節目を迎え、再び新しい1歩を歩み出した。

10月26日に文化会館で開催された市民音楽祭で歌う様子。「みやこわすれ」と「愛の讃歌」の2曲を披露し、会場から大きな拍手が送られた



月3回文化会館のリハーサル室などで2時間の練習に励む。練習は、丹田に力を入れながら行う発声練習から始めパートごとや全体で声を合わせる



小林
こばやしびと
Vol.132

今月の表紙

みんなで囲む”ほっと”鍋



表紙は、鍋を早く食べたくて覗き込む子どもたち。寒くなってきたこの季節。家族で囲む鍋は幸せそのもの。お肉や野菜をたくさん食べて体の芯から温まっていました。小林市は、冬野菜も豊富。お肉だけではなく、冬野菜も食べて、今年の冬を健康に乗り切りましょう。

その「空き家」

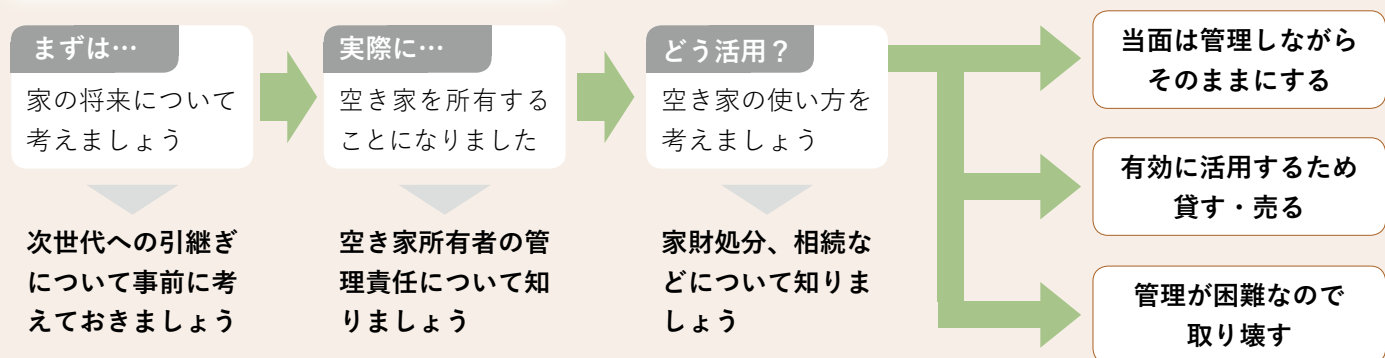
※写真はイメージです

そもそも、空き家って何だろう？

継続して居住や使用のない住居やそのほかの使用もなされていない建物のことです。

小林市では、平成 27 年に国が施行した「空き家等対策の推進に関する特別措置法」を契機に、「小林市空き家等対策計画」を定め、所有者や管理者への指導などの取り組みを進めています。

空き家管理の考え方(実践フロー)



「実家が空き家になっている」「将来、親の家を相続するかもしれない」。分かっていても、なかなか向き合えない「家の将来」。お盆や正月に集まった、懐かしい思い出が詰まったその場所が、もし誰も住まず、管理されないままになったらどうなるでしょう。大切な家を、将来「負の財産」にしないために。あなたとあなたの家族にとっての「家のこれから」を考えてみませんか。

どうしますか？

「まちの未来と私たちの責任」

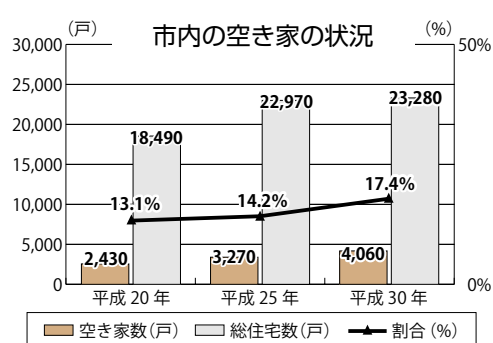
●問Ⅱ管財課 TEL 23・02222

増え続ける空き家 小林市の現状は？

現在、全国的に空き家が増加し、深刻な社会問題となっています。それは、私たちが暮らす小林市でも例外ではありません。

市では、平成30年に全国で実施された「住宅・土地統計調査」によって、1418戸の空き家を確認しています。住宅総数に占める空き家の割合を示す「空き家率」は17・4割に上り、これは県平均と比べても高い水準です。

平成20年から平成30年までの10年間で空き家率は4・3割上昇しており、少子高齢化による人口減少などにより、今後も増加する



ことが見込まれます。さらに、統計には表れない、高齢単身世帯で将来的に管理が難しくなる家や相続方針が決まらないままの家、「空き家予備軍」も水面下で増え続けています。これらはいずれ管理の手が離れ、周囲に迷惑をかける状態となるリスクを抱えています。

解決率は約半数

「個人の財産」という壁

空き家の増加に伴い、市に寄せられる相談や苦情も増えています。

その多くは、「隣の空き家から屋根材が飛んできそうだ」「庭の草木が道路にはみ出して、見通しが悪い」といった切実な声です。令和元年度から4年間に寄せられた相談・苦情は72件ありましたが、解決に至ったのは約半数の38件にとどまっています。

なぜ、解決がこれほど難しいのでしょうか。

最大の理由は、空き家が「個人の財産」であるため、市が私有地に踏み込んで勝手に処分するなどの積極的

な介入ができないことにあります。また、相続が繰り返されるうちに所有者が分からなくなってしまうケースが多いことも、解決を阻む大きな要因です。

放置は危険！

「地域へ与える影響」と「所有者の責任」

一口に空き家といっても、定期的に管理されているものから、老朽化が進んでいるものまで、その状態はさまざまです。

しかし、本当に問題となるのは、管理されずに放置され、地域に悪影響を及ぼしてしまう空き家です。ひとたび放置された空き家は、近隣住民の生活を脅かす存在となります。

例えば、老朽化による建材の落下やブロック塀の倒壊は、通行人に危害を加える恐れがあります。

また、草木が生い茂ると、害虫や害獣の発生源となり、ごみの不法投棄を招

くなど、地域の衛生環境や景観を著しく悪化させてしまいます。

さらに、人の目が行き届きづらい環境は、不法侵入や放火など、犯罪の温床となる危険性さえはらんでいるのです。

こうしたことにならないためにも、所有者の責任として管理していくことが必要です。万が一、管理不足が原因で隣家に損害を与えたり、通行人に怪我を負わせたりすれば、所有者が多額の損害賠償責任を問われる可能性があります。

加えて、市から著しく危険な状態にある「特定空き家」に認定された場合、固定資産税の優遇措置が解除され、税額が最大6倍に跳ね上がる場合もあります。

「いつか」は来ない？

空き家が生まれる背景

これほどのリスクがあるにも関わらず、なぜ空き家は生まれてしまうのでしょ

うか。

きっかけの多くは、「高齢の親が施設に入所した」「家を相続したが、誰も住む予定がない」といった事情です。そこに、所有者の迷いが重なります。

「とりあえず物置として使っているから」「仏壇があり、解体するのに抵抗がある」「いつか帰るかもしれない」などといった、家への愛着やさまざまな事情から、決断を先送りにしてそのままになっているケースも少なくありません。

しかし、そうして決断を先送りしている間も、建物の老朽化は待つてはくれません。その「いつか」のために、今、地域にリスクを与え、家の所有者自身も大きな責任を負っていることになります。

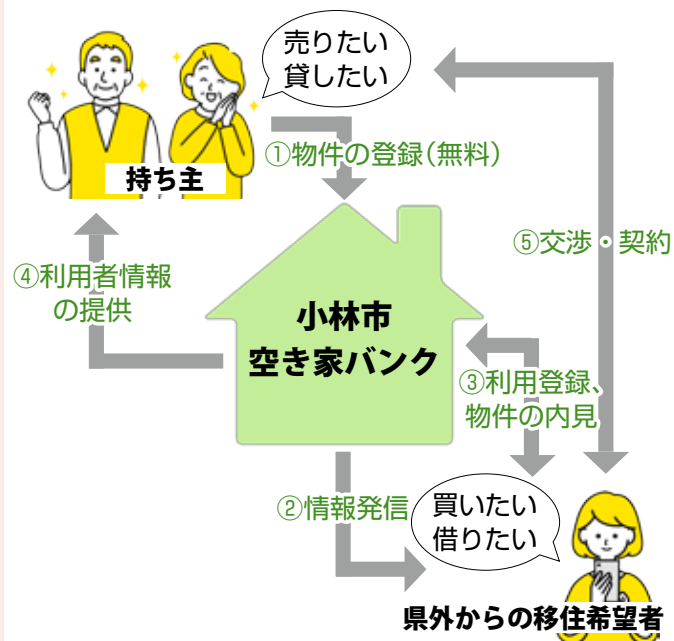
では、将来、空き家となる可能性のある家に、私たちは今からどのように向き合い、備えておけばよいのでしょうか。

空き家バンクを活用しませんか

●問＝地方創生課 Tel 23-1148

空き家バンク制度とは

小林市内に所有する空き家（地）を「売りたい・貸したい人」と、宮崎県外から移住を希望している「買いたい・借りて住みたい人」を市がつなぐ制度です。登録すると、物件の写真や情報が市のホームページで公開され、全国の移住希望者などに広く紹介することができます。



■登録対象となる物件

不動産会社に取り依頼をしていない空き家等

■登録申し込みができる人

空き家等の所有権、その他の権利により当該空き家等の売買、賃貸等を行うことができる人

注意事項

市は空き家バンクに登録された物件の情報提供を行います。が、契約などに関しての仲介行為は行いません。

空き家を管理できない場合は

売却・賃貸を検討しましょう



将来、誰も住む予定がなく、管理も難しい場合は、「売る」、「貸す」ことも検討しましょう。家は時間が経てば経つほど傷み、修復に多額の費用が必要になります。負担が増える前に、次の使い道を考えることが大切です。

■売却の場合

不動産会社に買い手を探してもらう「仲介」が一般的ですが、最近は会社が直接買い取り、リフォームしてから販売するケースも増えています。同じ家でも、相談する会社によって査定額が変わることもあります。

■賃貸の場合

リフォームしてから賃貸するのが一般的です。最近では、借り手が自由にリフォームすることを許容して賃貸するケースもあります。それぞれ費用や借り手の見つかりやすさが違いますので、近くの不動産会社に相談し、最適な方法を選びましょう。

売却・賃貸が難しい時は解体を検討しましょう



そのまま使うのが難しい空き家は、解体して駐車場などで活用する方法があります。立地によっては活用が難しい場合もありますので事前に建築士や不動産会社に土地の使い道について相談しましょう。

相続した土地を国が引き取る制度が始まりました



令和5年4月27日から、相続した土地を、国が引き取る制度が始まりました。手続きは法務局でできます。詳しい条件や手続きについては、法務省のホームページを確認ください。

負の財産にしないために
今、家族で話し合おう

空き家問題は、今は関係ないと思っていても、いずれ誰もが直面しうる問題です。だからこそ、「他人事」から「自分事」へ意識を変える必要があります。

「将来、誰がこの家を引き継ぐのか」、「管理は誰が、どうやって行うのか」、「住まない場合、売却や賃貸、解体を検討するのか」など。

親が元気なうちに、また、親族が集まる機会に、家の将来について話し合ってみませんか。

令和6年4月からは、相続登記も義務化されました。相続の手続きが複雑になればなるほど、売却や解体も困難になります。

大切な家を「負の財産」にしないために。そして、安全に住みやすい小林市を未来に残すために。

空き家の処分や貸し出し、管理について、早めに考え、行動しましょう。

空き家を所有することになったら

相続人への名義変更（相続登記）をしましょう



空き家を相続したら、忘れずに名義変更（相続登記）をしましょう。

もし、亡くなった親族などの名義のまま放置してしまうと、将来その家を買ったり活用したりすることが非常に難しくなります。大切な財産をスムーズに活用するためにも、相続人への名義変更を済ませておきましょう。

※令和6年4月1日から、3年以内（相続したことを知った日から）に登記することが義務化されました

空き家を管理する場合には

空き家は定期的に点検と管理を行いましょう



家は、人が出入りして風を通すだけで、驚くほど長持ちします。逆に、締め切ったままだと湿気がこもり、カビや老朽化の原因になります。

「月に1回」を目安に、窓を開けて空気を入れ替えたり、水道の水を流したりしてあげましょう。

特に、台風や地震のあとは要注意です。建物に被害がないか、必ず様子を見に行きましょう。

自分でできる管理方法

	作業項目	作業内容	ポイント
内部	換気 (60分程度)	☐ 窓や押し入れなどを開ける ☐ 換気扇の運転	建物を傷めないために、できるだけ頻繁に行いましょう
	通水 (3分程度)	☐ 蛇口の通水 ☐ 排水溝に水を流す（防臭・防虫）	
	掃除	☐ 室内の簡単な清掃	
外部	郵便物整理	☐ 投函された郵便物の整理	近隣住民の迷惑にならないよう定期的に行いましょう
	敷地内清掃	☐ 敷地内の落ち葉やごみの清掃	
	草取り 庭木の剪定	☐ 草取り、枝やツルの剪定 ☐ 庭木の剪定、消毒	
点検	雨漏りの有無	☐ 全ての部屋に雨漏りがないか	大雨や台風、地震の後は必ず点検しましょう
	建物の傷み	☐ 建物全体が傾いていないか ☐ 屋根材のはがれや破損はないか	
	周囲への影響	☐ 動物が住みつき不衛生な状態や悪臭、騒音が生じていないか	

我が家の将来を考える

現在の登記内容を 確認しておきましょう



実家の名義、誰になっていますか？

昔は不動産登記の義務付けがなかったことから、「亡くなった家族の名前のまま」という土地や建物が多くあります。

そのままにしておくと、自分の代で売ったり貸したりできないだけでなく、将来の相続手続きが複雑になり、家族を困らせてしまうかもしれません。

トラブルを未然に防ぐために。まずは現在の名義が誰になっているか、法務局で確認することから始めましょう。

家族で話し合いましょ



遺産の分け方は、法律で決まった割合のほか、相続人全員の話し合い（遺産分割協議）で決めることができます。話し合いなら「特定の人が家を継ぐ」といった柔軟な決め方が可能ですが、全員の合意が必須です。もし話し合いで解決できない場合は、家庭裁判所の調停制度を利用することも検討しましょう。

自分の考えを残して (伝えて) おきましょう



「うちは仲が良いから大丈夫」そう思っている、不動産が原因でトラブルになることは少なくありません。次世代へスムーズに引き継ぐために、遺言書を作るなどして準備しましょう。遺言書には、一般的に「自分で書く自筆証書遺言」と「公証役場で作る公正証書遺言」があります。それぞれに特徴やメリットがありますので、自分に合った方法を選びましょう。

	自筆証書遺言	公正証書遺言
作成方法	本人の自筆	本人が公証人に口頭で遺言内容を伝え、公証人が文章にまとめる
証人	不要	2人必要
長所	手軽に作成可能で費用がかからない※	・無効になりにくい ・紛失等のリスクがない

※遺言書を法務局で保管する場合は費用がかかります

10月19日、スポーツのまち
小林の一大イベント『第54回
健幸こばやし大運動
会』が開催されま
した。

当日は、地域や職場、団
体などをつくる48チームが
参加。巨大ビーチボールを
打ち上げる回数を競う
競技や、ラケットに
ピンポン玉を乗せて
走るリレーなど、大人
から子どもまで楽しめるレク
リエーション5種目を行い、
笑顔で汗を流しました。

会場外では、ウォーキング
大会や「2027日本のひな
た宮崎国スポ・障スポ」の実
施予定競技であるウエイトリ
フティングやローイングなどの
体験会も開催され、参加者
はスポーツと触れ合う1日を
過ごしました。

第54回 健幸こばやし大運動会 ～スポレク2025～

問＝スポーツ振興課 Tel 22 - 7911

みんなが主役！

輝く元気と笑顔



12月1日は「世界エイズデー」

令和6年、県の新規HIV感染者・エイズ患者数は3件でした。エイズは、治療法の進歩により、HIVに感染しても、早期発見・早期治療によってエイズの発症を防ぐことができ、感染していない人と同等の生活を送ることが期待できます。また、令和6年の県の梅毒の新規報告数は161件で、過去最多となった令和5年の166件とほぼ横ばいの状況です。梅毒は早期の適切な治療で完治が可能です。

小林保健所では、HIV・梅毒などの検査を匿名で受けることができ、料金は無料です。感染症について不安のある人は、ご相談ください。

◆検査日時
毎月第2木曜日 13時30分～15時30分
※前日までの要予約

●問＝小林保健所 Tel 23 - 3118

募集

令和8年度4月の
放送大学学生を募集

放送大学では、幅広い世代の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、さまざまな目的で学んでいます。大学や大学の授業を負担の少ない費用で受講することができます。この機会にあなただも放送大学で学んでみませんか。資料は無料で請求できます。

◆出願締切 3月16日(月曜)

◆授業科目など
テレビ(BS放送)やインターネットのほか、講師から直接受講することができます。300以上の幅広い授業科目を、1科目から学べます。

◆授業料など
学期ごとに学ぶ科目分だけ授業料を支払います。
6千円/1単位

●申・問
放送大学宮崎学習センター
Tel 0982・53・1893

▼詳細はコチラ

案内

令和8年度競争入札
参加資格審査の申請
追加受付を開始します

市が発注する業務(建設工事、測量・建設コンサルタント等)に競争入札を希望する業者の申請追加受付を開始します。令和7年度に登録をしている業者は申請の必要はありません。

◆受付期間
1月5日(月曜)～
1月30日(金曜)
※郵送は1月31日消印まで有効

◆資格有効期間
令和8年4月1日～
令和9年3月31日

◆申請方法
窓口か郵送

●申・問
財政課(第2別館2階)
Tel 23・8124

農振除外などの申請
を受け付けます

農業振興地域整備計画の変更申請を受け付けます。

◆申請受付期間
12月26日(金曜)まで

◆変更申請の要件
農用地(青地)を除外するときは「農業振興地域の整備

年末年始のごみ収集と清掃工場
・最終処分場への自己搬入

分別表・ごみ分別「虎の巻」に基づいて分別し、地区ごとに決められた収集曜日・集積所、または清掃工場・最終処分場に搬入してください。なお、集積所へは前日、時間外の持ち込みはしないようお願いします。

月	日	曜	ごみ収集	清掃工場 最終処分場
12	27	土	—	—
	28	日	—	通常どおり
	29	月	生ごみのみ	—
	30	火	生ごみのみ	—
	31	水	—	—
1	1	木	—	—
	2	金	—	—
	3	土	—	—
	4	日	—	通常どおり
	5	月	通常どおり	通常どおり

※ 12月26日(金曜) 北堤区、
12月28日(日曜) 須木地区のリサイクルは実施

●問＝生活環境課 Tel 23 - 8122
清掃工場 Tel 24 - 0959

第49回新春山麓路ロードレース大会

◆日時 1月3日(土曜) ※小雨決行
8時50分開会(受付8時～8時50分)

◆会場 西小林入佐運動公園

◆スタート予定時間(※スタート時間は当日確認ください)

▼小学生男子1・2年/小学生女子1・2・3年(1*) 9時30分～

▼小学生男子3・4年/5・6年(2*) 9時40分～

▼小学生女子4・5・6年(2*) 9時50分～

▼中学生女子(2*) 10時～

▼中学生男子(3*) 10時15分～

▼一般男子(中高生含む)(5*) 10時30分～

◆参加料 小・中学生 千円/一般・高校生 1,500円

◆申込方法 Fax かメール

◆申込期限 12月28日(日曜)

▼詳細はコチラ

申・問

藤崎 哲也
牟田 昭三

Tel (Fax) 27 - 0759
メール f_yukiya1tetsuya2@triton.ocn.ne.jp
Tel (Fax) 27 - 1796

コミュニティバス×健幸ポイント
「バスとコラボ」イベント開催中!

公共交通(小林市コミュニティバス「おうらい」、野尻地区コミュニティバス)を利用すると、健幸ポイントがもらえます。市内各地を走るコミュニティバスに乗って小林市の魅力を再発見してみませんか。

◆期間 1月31日(土曜)まで

◆対象 こばやし健幸ポイントアプリ参加者

◆獲得ポイント 100ポイント
※1日1回、期間中5回までポイントを獲得できます

◆ポイント獲得方法
健幸ポイントアプリ機能を使って、バス車内に設置している二次元コードを読み込んでポイントを獲得します。

◆その他 乗車料金は個人負担になります。

▼詳細はコチラ

▼バスの時刻表・路線図はコチラ

●問＝企画政策課 Tel 23 - 0456

生涯学習講座
中央公民館学習講座

◆日時(全て金曜)
1月9日、1月16日
1月23日、1月30日
2月6日、2月13日
19時～20時30分

◆場所 中央公民館

◆参加費 500円

◆定員 17人

◆申込締切 12月25日(木曜)

のじり生涯学習講座
【春夏野菜の育て方講座】
野菜の育て方を学んで家庭菜園を楽しもう

◆日時(全て木曜)
1月15日、2月5日
3月5日
10時～11時30分

◆場所 野尻町保健福祉センター

◆参加費 500円

◆材料費別途

◆定員 15人

◆申込締切 12月26日(金曜)

生涯学習講座共通事項

◆対象 市内在住・在勤の人

◆申込方法 窓口か電話

※申込多数の場合は抽選

※締切後も定員に空きがある場合は受け付けます

●申・問 中央公民館
Tel 22・3482

新春賀詞交歓会

◆日時 1月5日(月曜) 10時開会
(受付: 9時30分～)

◆場所 中央公民館

◆参加申込
出席を希望する人は、会費をそえて下記のいずれかでお申し込みください。どなたでも参加できます。

・JAみやざきこばやし地区本部管理課
Tel 23 - 1313

・小林商工会議所 Tel 23 - 4121

・企画政策課秘書室 Tel 23 - 3470

◆会費 千円

●申・問＝JAみやざきこばやし地区本部管理課 Tel 23 - 1313



4つの目標の達成を目指して 準備を進めています

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ
小林市実行委員会が採択している小林
市開催基本方針では、大会に関する実
施目標を設定しています。

以下の4つの目標を実現する大会を
目指して準備を進めています。

- 1 地域スポーツの活性化と
健康のまちづくり実現に向けた大会
- 2 オール小林でつくり・はぐくみ・
自ら参加する大会
- 3 スポーツのまちとして
さらなる飛躍につなげる大会
- 4 小林市の魅力を発信する大会

「令和8年」に開催されるリハーサル大会

8/22▶23



トランポリン リハーサル大会

宮崎オープン 2026 トランポリン選手権大会

会場：健康のまちづくり拠点施設

本大会
400 日前
記念イベントも企画中！

11/19▶23



ウエイトリフティング リハーサル大会

内閣総理大臣杯第 63 回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会／
レディースカップ第 18 回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会

会場：小林市文化会館

！みんなで応援！



「令和9年」には以下のリハーサル大会が開催予定

2/13▶14

バレーボール
(少年女子)



6/12▶13

バレーボール
(精神障がい部)

7月ごろ (調整中)

・カヌー (スプリント)
・ローイング



Information

日本のふるさと宮崎国体



前回大会「日本のふるさと宮崎国体」の写真展を開催します！

昭和 54 年に開催された「日本のふるさと宮崎国体」。市民の皆さんや宮崎県から提供いただいた写真などをもとに、当時の様子を伝える展示会を開催します。

写真に加え当時の広報紙なども展示します。ぜひお越しください！

期間 12 月 16 日㊤～12 月 24 日㊤

※ 12 月 20 日・21 日は除く

場所 市役所本庁 1 階多目的スペース

開催まで2年を切った「国スポ・障スポ」宮崎大会 来年8月からリハーサル大会が順次開催されます！

令和9年の「日本のひなた
宮崎 国スポ・障スポ」開催
まで2年を切りました。

令和9年9月～10月の本大
会に向け、来年8月からは市
内実施競技の競技別リハーサ
ル大会が順次開催されます。

リハーサル大会は、競技会
運営能力の向上や本大会への
機運醸成を図ることなどを目
的に、本大会開催までの間に
各会場で行われる大会。

令和8年中は、8月にトラ
ンポリン競技、11月にウエイ
トリフティング競技のリハー
サル大会が実施されます。

リハーサル大会には全国か
ら多くの競技関係者や観客な
どが小林市を訪れます。

市と市実行委員会では、参
加する選手が最大限実力を発
揮できるような環境の整備を
進めています。

また、リハーサル大会・本
大会を市の魅力を全国へ発信
する好機と捉え、大会を通
じた地域活性化を目指して
「オール小林体制」で取り組
みを進めていきます。

市民総参加で、全国から訪
れる選手たちを温かく迎え入
れる準備を整えましょう。

令和9年「宮崎国スポ」へ 小野湖の整備が本格始動

令和9年に開催される国民スポーツ大会「宮崎国スポ」に向けた準備が本格
化しています。小林市はカヌー競技、ローイング競技の正式会場となっており、
その舞台となる須木地区小野湖での会場整備工事が、いよいよ始まります。

競技運営と観覧の 拠点施設が誕生

今回着手する工事では、
競技運営の中核を担う施設
群が整備されます。場所は、
須木地区小野湖の「茅葺の
宿かるかや」跡地周辺です。
具体的には、選手が競技
艇の準備や整備を行うリギ
ング場、安全に乗降できる
スロープ、競技艇置場、選
手・監督の控所、表彰式を
行う式典会場など。

さらに、観覧スペースや
審判席も整備し、選手だけ
でなく観覧者にとっても快
適な環境が整えられます。
工事費は約5億5000
万円で工期は令和9年1月
末までを予定しています。

国スポ後も見据えた 「レガシー」へ

今回の整備は、国スポ開
催という一過性のものに留
まりません。市は大会後も
地域に愛され、市民や競技
者が末永く活用できる施設

づくりを目指しています。
その実現に向け、今後は
競技艇を保管する艇庫の建
設や、湖面上へのコース設
置といった整備も順次進め
る予定です。

この基盤を生かし、国ス
ポ終了後も大会や合宿の誘
致を積極的に行います。
さらに、競技利用だけで
なく、小野湖の豊かな自然
を生かしたウォーターアク
ティビティの拠点として多
くの市民や観光客が水辺に
親しめる場とし、観光振興
にもつなげる計画です。



小林市須木漁業組合
組合長理事
西道 紀一 さん

須木の未来を照らす 明るいニュースに期待

国スポで小野湖が会場になると聞き、素直に
「良いことだ」とうれしく思いました。合併後、
須木は人口も減り、どこか閉塞感があったので、
本当に久しぶりの明るいニュースです。

今回の整備でスロープなどができ、水辺への
アクセスが良くなるのは、私たち釣り人にとっ
ても非常にありがたいこと。大会を機に、宿泊
施設などの環境も整うと聞いています。全国か
ら来る皆さんに自慢の栗や柚子、お米などを楽
しんでもらい、昔のようなにぎわいが戻って
くることを心から願っています。

市民総参加で 大会への機運を高めよう

市では、市民が大会に「参
加(する)」「応援(みる)」「
絆(とよこえる)」など、さ
まざまな関わりを持つこと
で大会の機運を盛り上げる
市民総参加型の大会を目指
しています。

その一環として、今後カ
ヌーやローイング競技を実
際に体験できるイベントな
ども企画していきます。
詳細は広報紙や公式 SNS
などで随時周知します。



Photo 1 作品展では子どもから大人までさまざまな年代が制作した力作が展示されました **2** 芸能祭には 16 団体が出演。ダンスや舞踊などを披露しました **3・4** 音楽祭には 19 団体が出演。三味線や親子でピアノ演奏などを披露しました



文化の秋を堪能 芸術の祭典「小林市総合文化祭」開催

11月3日の文化の日を中心に、市内各地で小林市総合文化祭を開催しました。

今年は、11月1日・2日に小林会場（中央公民館・市民体育館）と野尻会場（野尻町農村環境改善センター）で作品展を開催。会場には、絵画や書道作品、生け花など、出品者自慢の品々が展示されました。

また、10月26日には文化会館で市民音楽祭、11月2日には市民芸能祭を開催。音楽祭では三味線や詩吟、ピアノの演奏など、芸能祭では日本舞踊やフラダンス、バレエなどが披露され、参加者は日頃の練習の成果を発表しました。

期間中は延べ4千人以上が来場し、作品や芸能、音楽を通して文化の秋を堪能しました。

鎮魂と地域の安全を祈る伝統行事

10月30日、伊集院源次郎公例祭が開かれました。大正2年に発生した東麓の大火を契機に、悲劇の武将、伊集院源次郎の鎮魂と地域の安全を祈願する行事として100年以上続けられています。神事後、地域住民による曳いの踊り、四半的納射が行われました。



市内小学生のソフトテニスペアが九州大会への出場を果たす

11月4日、うっちゃまソフトテニススポーツ少年団の水間蒼二期さん（小林小6年）、立元幹大さん（南小6年）ペアが沖縄県で開催される第30回九州小学生ソフトテニス選手権大会に出場することを市長に報告しました。2人は「最後まで自分のプレーを貫く。練習の成果を活かして、まずは1勝」と大会への意気込みを話しました。



9月6日に延岡市で開催された県大会。決勝トーナメントでは全国経験のペアも出場する中、ベスト8に入り九州大会への出場権を獲得しました

仮装してハロウィン楽しむ子どもたち

11月1日、「こばやししまちなかハロウィンウォーク」（小林まちづくり株式会社主催）が開催されました。子どもたちは仮装して赤松通りや中央通りなどの商店を訪ね、ハロウィンの決まり文句「Trick or Treat」とあいさつ。お菓子をもらい、喜んでいました。



五穀豊穡を祝う「すきほぜまつり」ほぜっこ相撲に会場にぎわう

11月3日、須木地区の本庄川河川敷広場でほぜまつりが開かれました。まつりは小学生力士による恒例のほぜっこ相撲からスタート。小さな力士たちの手に汗握る熱戦が会場を盛り上げました。また、化粧まわしを締めた可愛い赤ちゃんたちによる土俵入りや地元の子どもたちによるダンスや踊りなどが披露され、会場はにぎわいました。



会場内では、須木米や須木地区内で栽培されたかんしょを使った芋焼酎「すきはるか」などをはじめとする特産品や飲食物の販売なども行われました

第24回女性の集い小林大会を開催

10月24日、一般社団法人宮崎県法人会連合会女性部会連絡協議会が主催する第24回女性の集い小林大会が宮崎小林カントリークラブで行われました。県内6つの女性部会から約120人が出席。基調講演や各部会の活動報告があり、参加者は交流を深めていました。



三松中 PTA がアルミ缶回収で表彰

10月27日、三松中学校PTAがアルミ缶リサイクル協会のアルミ缶一般回収協力者表彰で優秀賞を受賞しました。同PTAは、学校内と学校周辺の美化活動・清掃活動の一環として、年2回アルミ缶の回収を実施。長年の活動が認められ、県内で唯一受賞しました。



日本道路建設業協会九州支部がゆ〜ぱるのじりに簡易授乳室を寄贈

日本道路建設業協会九州支部（三笠昭樹支部長）が10月28日、道の駅「ゆ〜ぱるのじり」に簡易設置型の授乳室を寄贈しました。同協会が取り組む全国の道の駅へ授乳室を寄贈するプロジェクトの一環で寄贈されたもの。三笠支部長は「この授乳室が子育て世帯の悩みを緩和し、道の駅の地域センター化の一助となれば幸い」と話しました。



ゆ〜ぱるのじりの新竹美千代駅長は「小さいお子さんがあるご家族も気軽に立ち寄り、一日ゆったり過ごせる施設を目指したい」と意気込みました

「子どもに思い出を」西町っ子まつり

10月18日、西町地区の秋葉神社でまつりが開かれました。地域有志が高齢化やコロナ禍で衰退した行事を「このままでは子どもたちの思い出が作れなくなる」との思いで復活させたもの。こども相撲やミニ花火などが催され、地域住民らの交流でにぎわいました。



世界と地域の文化体験 多文化フェスタ

10月26日、テナムビルで「第1回 KIZUNA 多文化フェスタ」を開催しました。地域日本語教室 KIZUNA のサポーターからも運営に協力し、海外のみならず日本や地域の伝統文化も紹介。会場を訪れた大勢の家族連れが、多文化との触れ合いを楽しんでいました。



豊かな地域社会づくりに貢献 明治安田生命保険相互会社が寄付

11月14日、明治安田生命保険相互会社（山本修司宮崎支社長）が市に約87万円を寄付しました。これは、同社が地域貢献のために展開する「私の地元応援募金」の一環で行われたもの。寄付は令和2年度から毎年続いており今回で6回目。寄付金は同社の意向に基づき地域住民の健康増進や子育て支援、介護・認知症対策の充実に活用されます。



市と同社は令和2年度に健康増進に関する連携協定を締結。市内で開催される各種イベントでの健康測定会などを通じ、市民の健康増進を支援しています

「何もない地域ない」視点学ば 霧島ジオパーク講演会を開催

11月14日、地域プロジェクトマネージャーの関博充さん（岩手県住田町）を講師に迎えた講演会が開かれました。関さんは、三陸ジオパークの日本ジオパーク認定に尽力した経験や、同町が東日本大震災時に建てた仮設住宅を活用した地域活性化の事例などを紹介。会場には約70人が詰めかけ、メモを取るなど熱心に耳を傾けました。



関さんは「違いを楽しむ力があれば、何もない地域はない」と力説し、比較する視点や人とのつながりから地元の魅力を再発見する力の重要性を説きました

市政発展への顕著な功績をたたえ 加藤エミ子さんに市民表彰

文化の日である11月3日、文化会館で「令和7年小林市市民表彰式典」が厳粛に執り行われました。この式典は、市政の振興や公共の福祉に寄与し、その功績が顕著な人物を称えるもの。本年度は、産業経済部門において、宮崎県酪農婦人部協議会の会長を長年務めた加藤エミ子さんを表彰。加藤さんは、長年にわたり本市の基幹産業で



ある畜産業の発展に尽力し、女性農業者のリーダーとして地域経済の活性化に多大な貢献を果たしてきました。壇上で表彰状を受け取った加藤さんは、「この度の受賞は、ひとえに市民の皆さまの温かいご厚情と、関係者の皆さまのご指導、ご支援のたまもの。この荣誉に恥じぬよう、今後もより一層心を引き締め、豊かな郷土・小林の発展のために努力を重ねてまいります」と、感謝の言葉とともに、今後の抱負を力強く語りました。



産業経済部門

加藤 エミ子 さん

県酪農婦人部協議会において14年間の長きにわたり会長を務め、酪農分野における女性リーダーとして活躍。平成8年から同20年にはこばやし地区農業協同組合における初の女性理事を務めた。また、平成14年から同21年には県酪農青年女性部連絡協議会委員長、平成18年から同21年には九州酪農青年女性会議委員長や全国酪農青年女性会議副委員長を務めるなど要職を歴任し、酪農振興にとどまらず女性農業者の地位向上に大きく貢献した。

須木小児童がお米を通じて感謝を伝える

11月7日、須木小の5、6年生が自分たちで収穫した須木米をおにぎりにして地域の人と会食をしました。お米は、むらづくり協議会の協力を得て6月に田植えをし、10月に収穫。児童らは、お米を通じて、地域の人たちに感謝の気持ちを伝えました。



空手道場の錬心館小林金鳥居支部 全国大会優勝など好成績を収める

11月14日、錬心館小林金鳥居支部の外園孝輔さんと松岡芽沙さん（細野小3年）が第53回全国錬心館空手道選手権大会の結果報告のため市長を訪問しました。大会は8月3日に鹿児島県で開催。外園さんは一般男子重量級の部で昨年の雪辱を果たし優勝、松岡さんは小学生低学年の部で初出場ながら敢闘賞を獲得し好成績を収めました。



外園さんは「連覇を目指して日々精進する」松岡さんは「練習を頑張って、きれいな型を作りたい」と来年の大会に向けて目標を掲げました

(株)種子田フルーツの長年の功績が 全国優良経営体に認められる

11月12日、株式会社種子田フルーツが第27回全国農業担い手サミットで全国優良経営体表彰の地方創生部門で協議会会長賞を受賞したことを市長に報告しました。この賞は全国でも優れた経営を実践している農業経営体に送られるもの。同社は観光農園事業を展開し、地域のブドウ・梨の地位確立に貢献したことが認められ受賞しました。



今回の賞は市の農業経営体としては初受賞。種子田 健代表は「地域の果樹産地として、さらなる成長を目指す」と今後の意気込みを話しました

小林の未来を担う子どもたちへ 坂口建設と三共がランドセルを寄贈

11月11日、坂口建設株式会社（松岡重孝代表取締役）と株式会社三共（外村公明代表取締役）がランドセル4個を寄贈しました。さまざまな理由で生活が苦しいと感じている世帯へランドセルを贈ろうと平成28年から続く取り組みで今年で10回目。ランドセルは支援団体などを通じて来春から小学校に通う子どもたちに届けられます。



寄贈式で坂口建設株式会社の松岡代表は「今回で10回目の寄贈となり、節目の年を迎えた。今後も地域貢献できるような事業に取り組みたい」と話しました

西諸の中高生がデコ活の活動員に任命

11月9日、小林地球温暖化防止活動会が主催するデコ活ジュニア活動員発足式が行われました。デコ活とは、二酸化炭素削減に向けた新しい国民運動の愛称。中学生2人、高校生9人が活動員として1年間、地球温暖化防止対策の推進を図ります。





国際交流員 レポートのヨラム

心温まる冬の魔法 ドイツのクリスマス

●問＝地方創生課 Tel.23-1148

あっという間に寒くなり、こたつやヒーターを出し、セーターやヒートテック、暖かい靴下を着る季節になりましたね。そして12月といえば、クリスマスがだんだん近づいてきます。スーパーで※Lebkuchen や※Stollenといったクリスマスのお菓子を買って、クリスマスツリーを飾ったり、プレゼントを包んだりします。言うまでもなく、クリスマスマーケットにも行きますよね。

日本のニュースでも報じられたかもしれませんが、ドイツのクリスマスマーケットは過去に二度、ひどいテロ襲撃の標的になってしまいました。

2016年（ベルリン）と2024年（マクデブルク）の事件は、この素敵な場所の歴史に暗い影を落と

レーブクヘン
Lebkuchen

レーブクヘンは、シナモンやクローブなどの香辛料をたっぷり使ったドイツの伝統的な焼き菓子です。地域や材料によって多くの種類があり、形や味わいも様々ですが、独特のスパイシーな香りが特徴です。

▶ポツダム・ブラッツ（ベルリン中心）の近くにあるクリスマスツリー

す出来事となりました。安全性を高めるため、セキュリティ対策は強化されましたが、不安が残っている人も多いでしょう。

しかし、寒くて暗くなるこの季節だからこそ、クリスマスマーケットは人々が集まり、子どもたちが遊び、大人はホットワインを飲んだり、お菓子や肉料理を楽しんだりする、まるで焚き火のように心温まる場所です。この“魔法”を奪われるべきではないと、私は強く思っています。

シュトレン
Stollen

洋酒漬けのドライフルーツなどが生地と練りこまれたドイツの伝統的なクリスマスの発酵菓子。ドイツでは、キリスト教のアドベントの期間に、スライスして少しずつ食べながら、クリスマスを待つ習慣がある。



永久津地区の地域活性化に取り組む チキンナンゴが実りの秋を体感

吉本興業株式会社所属の宮崎県住みます芸人、チキンナンゴの2人が10月17日、岡原地区（北西方）の水田で稲刈りを行いました。これは同社が推進する、地域との連携による活性化プロジェクトの一環で行われたもの。永久津いきいき協議会の協力を得て、6月の田植えから携わり、収穫の日を迎えました。作業に汗を流した2人は「稲刈り自体、小学生の時以来かも」と回顧。「やっと「自分たちのお米」ができた実感湧いた」と喜びを語りました。収穫された米は今後、市のふるさと納税の返礼品などに活用される予定です。



戦後80年、宮古島市から感謝のバトン 「学童疎開」移動平和展を開催

11月7日から9日、中央公民館で戦時中に宮古島から疎開した学童に焦点を当てた「移動平和展」が開催されました。戦後80年を迎え、当時の受け入れへの感謝を伝えたいとする宮古島市の呼びかけで実現したもの。会場には体験者の証言に基づく写真やパネル約150点が展示され、戦時下の島の暮らしの変化や、小林市での集団生活における寒さや飢え、喜びなどの様子が紹介されました。今回展示されたパネルは宮古島市から市に寄贈され、同市の嘉数登市長は「教訓を後世に伝え、未来の平和へつなげたい」と期待を寄せました。



こばやし駅伝競走大会で上位を目指す 須木小校区の選手が練習に励む

12月7日に開催される「こばやし駅伝競争大会」に向け、須木地区では小・中学生と住民ら約20人が10月24日から合同練習会に励んでいます。選手の走力向上と大会での上位入賞を目指し12月5日まで同校区が取り組んでいるもの。練習では須木小の多良久校長が、フォームを意識した走り方やタイム走などを指導。参加した掛江晃生さん（須木小6年）は「練習はきついけど、成長できている。大会も頑張りたい」古澤智主将は「子どもたちと交流できるのもありがたい。大会では躍進賞を目指す」と意気込んでいました。



日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市の話 Vol.8 KOBASPONEWS

国スポ開催まで **664**日 障スポ開催まで **691**日 (12月1日時点)

▼ホームページ



▼Instagram



国スポ・障スポ情報
発信中!!

●問＝国スポ・障スポ推進室
Tel.27-3325

国スポ・障スポ出前授業 in 須木小学校



国スポ・障スポを知る出前授業実施！
みんなで元気に「ひなたのチカラ」

10月28日、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ小林市実行委員会」の事務局職員が須木小学校を訪問し、全校児童を対象に出前授業を行いました。

授業では、クイズを交えながら令和9年に開催される「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の概要や小林市実施競技、特に須木地区の小野湖で実施されるカヌー（スプリント）競技とローイング競技について紹介。

国スポ・障スポクイズを出題中！



写真④クイズで国スポ・障スポを分かりやすく説明 写真⑤「ひなたのチカラ」を踊る子どもたち。楽器をモチーフにした動きが中心で大人から子どもまで楽しく踊れます



その後、大会イメージソング「ひなたのチカラ」のダンスを事務局職員と一緒に練習しました。

須木小児童は、さっそく11月3日に開催された「すきほぜまつり」で元気いっぱいダンスを踊って大会をPRしてくれました。

市実行委員会事務局では、今後も市内各学校での出前授業などを通じて大会の機運醸成を図っていきます。

元気がよか！

健康な人でも誤嚥を引き起こす可能性があります

小林市立病院 リハビリテーション室

誤嚥を防ぎながら、いつまでもおいしいご飯を食べよう！

誤嚥を防ぐ食事の工夫

- ・硬いものは刻む
- ・パサつくものは汁物と一緒に食べる
- ・一口量は少なめに
- ・よく噛んで食べる
- ・水分の多い料理などには、とろみをつけてのどに流れ込む速度を遅くする



姿勢を正しく食事を取る

軽く前かがみ

少し顎を引く

膝は 90 度

床に足をつける

誤嚥しやすい食べ物

- ・口にくっつくもの（餅、きな粉など）
- ・パサパサしたもの（パン、クッキーなど）
- ・さらさらした液体（お茶、ジュースなど）

誤嚥をしないために
日頃からできること

誤嚥とは、飲食物などが誤って気管の方へ流れていくことをいいます。令和6年の死亡数を死因順位別で見ると、誤嚥が原因で起こる誤嚥性肺炎が第6位となっています。

特に高齢者は、飲み込む能力が低下して誤嚥が起こりやすく、日頃から気を付けています。

ける必要があります。予防には、腹式呼吸などの呼吸訓練と舌・口・首の体操を組み合わせた嚥下体操がせき込む力の低下予防に有効です。

また、食事の正しい姿勢や誤嚥をしにくい料理を整えることも大切です。

いつまでも口から食べる喜びを感じながら、健康に過ごしましょう。

問 = 長寿介護課 Tel 23-1140

福祉情報をお届けします

社協タイムズ

だれでも来られる居場所

すこっぷハウスについて紹介します！

すこっぷハウスとは・・・

すこっぷハウスは老若男女関係なく、誰でも交流できる居場所です。手芸教室などの催しも不定期で行います。ボランティアスタッフと社会福祉協議会の職員が運営をしています。

ぜひ一度、気軽にのぞいてみてください。

■開設日 毎週火曜日・木曜日、第2・4土曜日

■開設時間 12時30分～16時30分(出入り自由)

■目的・内容

- ・地域の人のニーズや生活課題を把握し、早期に適切な支援につなげる
- ・出会いの場や横とのつながりを見つける
- ・少しリラックスできる居場所づくり
- ・目的を持っていなくても、自由にいることができる居場所づくり

▼外観の様子



■場所 小林市細野 260 番地 1



問 小林市社会福祉協議会 Tel 23-3466

からだを動かして健幸になろう！

～すすめよう！健幸こぼやし 21（第三次）身体活動・運動編～

日常生活の中で できることから始めてみよう

▶ウォーキング

道具不要で歩くだけの手軽な運動です。歩く時間を今より10分増やしてみましょう。

▶意識して動く

運動ができなくても、普段の生活（家事や仕事など）で意識して体を動かすことは、健康づくりにつながります。

▶座りっぱなしを避ける

長時間座ったままにならないよう、30分に1回は立ち上がり、体を動かしましょう。
※体調が悪いときは無理をせず、病気や痛みのある場合は医師などの専門家に相談しましょう

体を動かすことは
健幸への近道

日頃から身体活動（日常生活での活動やスポーツなどの運動）が多い人は、少ない人に比べると高血圧や糖尿病、心疾患などの生活習慣病のリスクやうつ病、認知症になるリスクが低いといわれています。

まずは、健康を維持するために、自分に合った方法で身体活動量を増やしていきたいでしょう。

Challenge!

こぼやし健幸ポイント

歩いた歩数でポイントを貯めて商品券や健幸ポイント応援店でのサービスと交換できたり、楽しみながら健康と景品をGETできます。健幸ライフを送りたい人などは、ぜひ、ご参加ください！



▼詳しくはこちら



ベジ活！

冬野菜であったかベジ活！

～冬野菜を食べて今年の冬を乗り切ろう～

問 = こども課 Tel 23-4319



冬野菜を食べて 体の芯から温まろう！

冬に旬を迎える野菜には、大根や白菜、ネギなどがあります。このような冬野菜には、ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富で、冷えた体を内側から温める作用があります。また、血行が良くなることで、風邪の予防などにも期待ができます。

寒さで甘みと栄養がぎゅっと詰まった冬野菜を上手に取り入れて、健康的な一日を過ごしましょう。

朝 温かいスープで1日をスタート

朝は代謝が悪く、体も冷えがち。温かいスープや味噌汁でゆっくり体を目覚めさせましょう。野菜は加熱することで甘みが引き出され、消化吸収も良くなります。

オススメメニュー

具たくさん味噌汁（蕪、ほうれん草、人参、ねぎ）
冬野菜ポトフ（キャベツ、大根、ブロッコリー）

昼「主食＋彩り野菜」で満足感UP

忙しいお昼はワンプレートでバランスよく。3色以上の野菜を使うように意識すると、栄養バランスが整いやすくなります。

オススメメニュー

根菜カレー（れんこん、ごぼう、人参、蕪）
野菜いっぱい焼きそば（白菜、にら、えのき）

夜 鍋でたっぷりベジチャージ

冬に定番の鍋料理は、野菜を手軽にとるチャンス。オリーブオイルやごまダレを合わせると、脂溶性ビタミンの吸収もアップ！

オススメメニュー

豆乳鍋（春菊、水菜、長ネギ、しめじ）
蒸し野菜プレート
（レンコン、カリフラワー、小松菜、サツマイモ）

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷
は毎週土曜

～ 一般書 ～



『絵本ずかん
大人も子どもも幸せになる
名作絵本 200 選』
著者：金柿 秀幸
発行：SBクリエイティブ

～ 一般書 ～



『一冊でつかむ
秀吉と秀長』
著者：佐京 由悠
発行：河出書房新社

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9 時～19 時 ※日曜と祝日は 17 時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9 時～17 時

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10 時～18 時 30 分 ※日曜は 17 時まで
毎月 1 日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

クリスマス会

参加費 無料

クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせ、フルート演奏、ペーパーシアターなどを行います。参加した子どもたちにはサンタクロースからのおみやげもあります。

【野尻分館】（定員…40 人）
■日時 12 月 20 日（土曜）14 時～15 時

【小林本館】（定員…70 人）
■日時 12 月 21 日（日曜）13 時 30 分～14 時 30 分

※必ず事前に図書館カウンターか電話で申し込みください
※定員になり次第締め切ります

年末年始の休館情報

12/29（月曜）～1/5（月曜）まで休館します

※館内整理日による休館含む

健康のまちづくり拠点施設整備 つうしん

笑顔でつながる子育てと遊び場を建設中！

新体育館の子育て支援センターと屋内遊び場は、就学前の子どもと保護者が、天候に左右されずに安心して過ごせる屋内施設です。発達・発育の段階に応じて心と体を育めるよう、さまざまな遊び要素を盛り込んでいますので、ぜひ遊びに来てください。

①子育て支援センター

花や自然をモチーフにした部屋で、安らげる空間です。子育て中の親子が気軽に集まり、遊びながら子育ての悩みや不安などの情報を交換するなど、ほかの保護者たちと交流できます。



②屋内遊び場

市の花「コスモス」をモチーフにしてカラフルにデザインされた、幼児向けのコンビネーション遊具です。登る・滑る・渡るなど、思いっきり遊びながら挑戦する気持ちを育みます。



●問＝こども課 Tel 23-4319

覚えてみよう！使ってみよう！

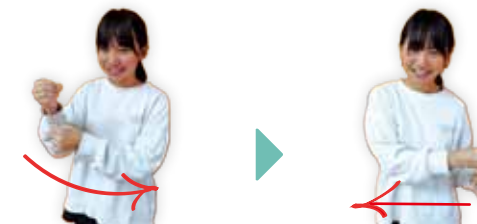
手話で話そう！

問＝福祉課 Tel 23-0111

日常会話で使える手話を毎月紹介します。手話を使うろう者の方とコミュニケーションをとってみませんか？

「掃除、清掃」モデル：幸ヶ丘小6年 本部 未羽菜さん

両手拳を上下に置いて、ほうきを掃く動作をする



「冬、寒い」モデル：栗須小5年 中間 飛成くん

両腕と体を縮こませ、両手拳を上に向けて左右に震わせる



市内のイベント情報

●担当課＝商工観光課 Tel 23-1174

お出かけ日和

こばやし冬まつり

今年で 25 回目を迎える、小林市の冬の風物詩。噴水を装飾したメインツリーをはじめ、地元の高校生が生み出したイルミネーションオブジェが小林の夜を鮮やかに彩ります。

■日時 1 月 16 日（金曜）まで
■点灯時間 17 時 30 分～21 時
■会場 JR 小林駅 駅南公園



みやぎきツデーマーチ こばやし霧島連山絶景ウォーク

絶景と地域住民のあたたかいおもてなしを楽しめるウォーキングイベント。遊歩百選に選ばれた三之宮峽などを巡る北コースと、全国名水百選に選ばれた出の山公園などを巡る南コースがあります。5 ㎞、10 ㎞、20 ㎞、30 ㎞から選べるので、自分の体力に合わせて楽しむことができます。

■日時 2 月 21 日（土曜）、22 日（日曜）
■会場 JR 小林駅前中央ふれあい広場
■参加料 一般 2 千円 / 西諸管内（一般）千円 / 高校生以下 500 円 / 未就学児無料



New LINE を開設しました！

コースマップや会場案内図はこちらからも確認できます。

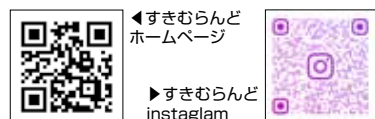
■申込期限 1 月 30 日（金曜）まで



▲昨年の餅つき大会の様子

すきむらんど【橋 BRIDGE the gap】

住所：小林市須木下田 356 番地 1
Tel 48-2480



今年も早いもので、1 年の終わりを迎えようとしています。すきむらんどは年末年始も休まず営業します。1 年の締めくくりや新しい年の始まりに、温かいお風呂と心をほぐすお結びで、ゆったりとしたひとときを過ごしませんか。年始には恒例の餅つき大会も企画しています。来年も皆さまにとって素敵な一年となりますように。年末年始もすきむらんどをよろしく願います。

すきむらんど年末年始スケジュール

	かじかの湯	お結びや
12 月 31 日（水）	10 時～18 時 （時短営業）	11 時～15 時 （通常営業）
1 月 1 日（木）	12 時～21 時 （時短営業）	11 時～15 時 （通常営業）
1 月 2 日（金）	10 時～21 時 （通常営業）	11 時～15 時 （通常営業）



すきむらんど
「年末年始」

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種 類	月 日	場 所	時 間	備 考
休日納付・納税相談窓口	12月21日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	12月18日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に電話予約をお願いします

二原遺跡公園公開日

12月21日(日曜)
時間 9:30～11:30

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9時～17時
受付締切日 12月10日(水曜)

※毎月設定している「申込締切日」以降に出された申請は、翌月の審査案件となります

税・保険料の納付期限

※納期限は12月25日(木曜)です

固定資産税・都市計画税	4期
介護保険料	6期
国民健康保険税	6期
後期高齢者医療保険料	6期

これは何ごみ？答え

ラップは、『燃やすごみ』です。
外箱と芯は、『紙ごみ』です。
外箱の刃は、『燃やさないごみ』
ですので、外箱から取り外し
てください。

●問＝生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

公式 LINE・Facebook・X(旧Twitter)・Youtube でも、さまざまな情報を発信中！



●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月 日 曜	種 類	会 場	時 間
12	16 火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4
	23 火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4
1	6 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふさとセンター
	8 木	人権・なやみごと	野尻町保健福祉センター

西諸県地域消費生活相談窓口(消費者トラブル相談)

●場 市民課内 ●日 平日9時～12時、13時～16時
●問 ☎23-1179 もしくは 消費者ホットライン【☎188(局番なし)】

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談 NPO法人こばやしハートム ●月 20時～22時 ☎27-1850

◆お悩み傾聴ダイヤル	下記日時以外		☎0570-783-755
◆こころの電話相談	●月～●金	9時～19時	☎0985-32-5566
◆NPO法人国際ビフレンダーズ 宮崎自殺防止センター	●日●月●水●金	20時～23時	☎0985-77-9090
◆NPO法人 宮崎いのちの電話	●月●水●金	21時～4時	☎0570-783-556
	●日●火●木●土	18時～4時	

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

小林保健所の相談会(●場小林保健所●問23-3118) : 小林こすもす家族会
▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) : 精神疾患“学び合い”“助け合い”
●日 毎月第2火曜●時 13時30分～15時30分 : “笑い合う”家族会です
▼ひきこもり・こころの健康相談 : ●日 毎月第2水曜
●日 毎月第4火曜●時 13時30分～15時30分 : ●時 13時30分～15時30分
▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) : ●場 市民活動支援センター
●日 毎月第4木曜●時 13時～15時 : ●問 Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1102

区	12月	1月
水流迫、東方1・2	2	6
真方1・2・3	1	7
南西2・3、通り町	3	8
南西1の西、南西4本町、新生町	4	8
南西1の東、種子田	5	9
北西1・3、緑町	8	13
北西2、坂元	9	14
西町1・2・3 南島田	11	15
仲町、永田町、後川内	10	22
細野2・3、南真方	12	23
細野1、南真方西	15	27
南真方東 上町・上町西	16	28
上町中、上町東 上町北	17	29
西堤、南堤	25	30
北堤	26	30
野尻地区 (第3日曜)	21	18
須木地区 (第4日曜)	28	25

今月の これは何ごみ？



「ラップ」
(答えは左のページ)

●育児・親子健康日程

問:こども課 Tel 23-4319

種 類	月 日	時 間	会 場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00 ～ 11:30	小林市保健センター
沐浴体験 (要予約)	12月15日(月)	13:30 ～ 15:30	
キッズフロア	1月7日(水)	受付 9:30 ～ 11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	12月17日(水)	受付 13:45 ～ 14:00 開催 14:00 ～ 15:30	
赤ちゃん健康診査	12月18日(木)	※個別に案内しています	
1歳6か月児健康診査	1月8日(木)		
3歳児健康診査	12月11日(木)		

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

問:社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場 所	12月	1月
野尻町保健福祉センター	16日(火)、23日(火)	6日(火)

●健康相談

問:健康推進課 Tel 23-0323

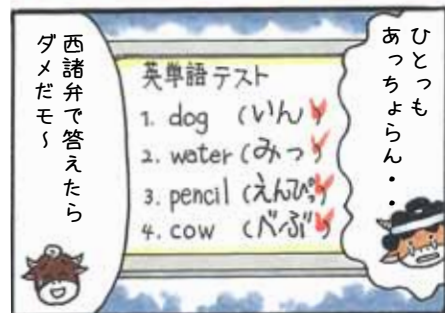
月 日 曜	種 類	会 場	時 間
平日(祝日を除く)	健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
12 11 木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30～15:30
12 16 火	まちかど健康相談	コープみやざき 小林店	13:30～15:30
12 25 木	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30～15:30
1 8 木	まちかど健康相談	ゆへばるのじり	13:30～15:30
	まちの保健室	コープみやざき 小林店	13:30～15:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月	日	曜	在 宅 医	電話番号
12	14	日	柊山医院	22-2503
			押川病院	44-1005
	21	日	小林泌尿器科クリニック	25-0505
			整形外科前原病院	23-1711
	28	日	池田病院	23-3535
			小林養護院	22-2836
1	31	水	くすもと内科クリニック	23-1115
			野尻中央病院	44-1141
	1	木	上田内科	23-3377
			立山整形外科医院	22-1717
	2	金	ひろた内科クリニック	25-0550
			桑原記念病院	22-4138
	3	土	池井病院	23-4151
			西小林診療所	27-1034
1	4	日	沖内科・小児科医院	22-4043

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

画：友安よーいち
第122話「テストの答えは標準語で。」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、二次元コードからお寄せください。

心の花びら

夫の椅子秋の西日が座りおり
(小林合歓の会 尾辻和子)

会う度に母の傾聴秋桜(小林合歓の会 倉田玲子)

「ガザ」由来綿の花咲き「ガーゼ」なる
(小林合歓の会 入佐典子)

父母連れし嵯峨野の寺は菊日和
(小林合歓の会 後野美美子)

待ち合わせ本屋で繋ぐ冷たき手
(からくに句会 中園直子)

閑さや第九のあとのオリオン座(東脇哲郎)

朝っぱら鳥達にぎやか遠い秋(長友正臣)

早朝におはようございます
(武ナミ子)

振り向けば久久に見る中学生

SUKU SUKU

福田美織ちゃん
令和6年5月1日生



いっぱい食べていっぱい動いて皆を笑顔にしてくれるミオリ。これからもうろんなお話しようね！
保護者：福田俊幸・福田麻美子

すくすく募集中！

【申・問】
・企画政策課 TEL 23 - 0456



申し込みはコチラ！

宇藤山陽菜ちゃん
令和5年9月6日生



初めての運動会、ニコニコで頑張ったね！おしゃべりが得意なひまちゃん、毎日笑顔をありがとう♡
保護者：宇藤山貴之・宇藤山佑美

<編集後記>

今月は「空き家」特集です。思い出の詰まった家をどうするか、家族が顔を合わせる年末年始こそ、家の将来を考える絶好の機会です。元気なうちに、家族で話し合ってみませんか。(榎田)

今月は、組み写真で健幸こばやし大運動会を掲載。運動会当日は天候にも恵まれて、良い写真をたくさん撮ることができました。ぜひ、自分が映っていないか探してみてください！(井手平)



小林の「よかとこ」をハッシンしよう！
投稿写真から数点を広報紙で紹介♪

Instagram & 広報こばやし
#ハッシンコバヤシ



▲詳細はコチラ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、インスタグラムに投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。

@sheltie_satsuma_hayato00z さん



#生駒高原 #miyazaki_colors

@fm_pg16 さん



#ハッシンコバヤシ

@hasshinkobayashi_pressclub さん



#ハッシンコバヤシ

人のうごき(小林市の人口)

人口	40,182人	(-41、-881)
男	18,737人	(-9、-379)
女	21,445人	(-32、-502)
18,880世帯	(2、-218)	

令和7年11月1日現在現住人口(前月比、前年同月比)

現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

火災・救急発生状況

種別	10月	累計	昨年
建物	1	15	+6
林野	0	0	-1
車両	0	2	+1
その他	0	9	-4
救急	177	1969	+48

交通事故発生状況

種別	10月	累計	昨年
人身	8	86	-11
物損	96	756	-25
死者	0	0	-2
負傷者	9	107	-8
全国死者	2005	(昨年同月比 -123)	

初挑戦！

「栗農家としてマルシェ出店」

こんにちは。地域おこし協力隊の黒部有人です。

この秋、人生で初めて栗農家としてマルシェに出店しました。会場は、秋風に揺れるコスモスが一面に広がる生駒高原。自分の手で育てた須木栗を直接販売するのは、緊張と期待が入り混じる体験でした。

しかし、迎えた初日、足を止めてくださる人は少なく、売れ行きも振るいませんでした。

生栗は、調理のイメージが湧きづらく、「どう使えばいいか迷う人も多いのでは」と思い、何ができるか考えました。

そこで2日目は、蒸し栗の試食を用意し、レシピPOPも掲示。商品配置も見直し、声かけにも工夫を加えました。初日より良い場所に配置してもらえたことも功を奏し、「おいしいね」「どうやって作るの？」

と立ち止まる人が、初日も増えました。

結果として、初日は数袋しか売れなかったのが、2日目は、ほぼ完売。小さな工夫の積み重ねが、実を結んだように感じました。

にわか農家の自分は、まだまだ「作ることで一杯」な日々です。

けれど今回、「どう届けるか」まで考えることの大切さを、現場で身をもって学ばせてもらいました。栗の実りと共に、自分自身にも小さな学びが実った秋。この経験を、次の一歩につなげていきたいと思ひます。



インスタで情報発信中！

黒部隊員の活動の様子を紹介！

地域おこし協力隊通信

地方創生課
TEL 23・1148



日本神話の郷 **霧島岑神社**

12月31日（水曜）
大晦日の大祓 14:30～
除夜祭 23:30～

小林市細野（庚子）4937 社務所 TEL 0984-23-0855
（細野中より南へ1.2km直進） 宮司携帯 090-3735-9954

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種（全自動透析装置）を用いた安心・安全な透析
送迎応談・随時見学可

TEL 23-5653 / Fax 22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

よしむら循環器内科クリニック

医療法人 雄信会
よしむら循環器内科クリニック
YOSHIMURA CLINIC
TEL: 0984-27-3339 / 細野1606番地1

おかげさまで10周年

株式会社 こさの印刷

小林市梅の天神下（山麓線）
TEL. (0984) 27-0050
FAX. (0984) 27-0051
E-mail: kzn.o@abelia.ocn.ne.jp

(有)宮内葬儀社
MYAUCHI
0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4（市役所前）
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

九州555インテリアグループ ●営業時間：8時～17時30分

(有)やすかた畳ふすま店

小林店 〒886-0007 小林市真方 384-10
TEL 0984-22-4566
FAX 0984-27-4566

都城三股店 〒889-1914 三股町夢池字前ノ村 4178
TEL 0986-36-3820
FAX 0986-36-8621

通話料無料（フリーダイヤル）
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います（無料）

「大切な方とのお別れをお手伝いいたします」
「大小ご希望に応じたご葬儀をご提案いたします」

※ただいまプリエール会員（割引特典あり）募集中です。
詳しい内容はお近くの斎場または各支店でお尋ねください。

JA みやざき	プリエール小林
フリーダイヤル	☎ 0120-89-0983
プリエール小林 小林斎場	小林市水流迫 644-4 ☎ 23-1084
プリエール小林 野尻斎場	小林市野尻町東麓 1379-1 ☎ 44-0040
プリエール小林 高原斎場	高原町大字西麓 3243-1 ☎ 42-4400

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。

広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。